

デジタル技術で製造工程の革新を図る！

製造分野におけるDX推進

☆こんな方におすすめします！

- ▶DX導入といっても何から手をつけていいのかわからない
- ▶リードタイム短縮、生産性向上などの課題解決のヒントが欲しい
- ▶人手不足の中で受注増に対応しないといけない

受講料/人

3,300円
(税込)

コース番号	D-8	D-9
日 程	6月12日(金)	7月17日(金)
推奨対象者	中高年齢層 ※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。	
会 場	ポリテクセンター加古川 加古川市東神吉町升田1688-1	ポリテクセンター兵庫 尼崎市武庫豊町3-1-50
時間・定員	時間：9：30～16：30（6時間） 定員：15名（最小遂行人数6名）	
申込締切	5月29日(金)	7月3日(金)

☆コースのねらい
生産現場で用いられる各種製造装置や製造工程の監視・制御にICTやIoTなどのデジタル化を組み込むことにより、製品やサービス、ビジネスモデルの改革（DX）を推進して、生産性向上、ビジネス競争力を獲得する方法を理解する。

講師

石橋 宏司 (いしばし こうじ) 氏
株式会社テクノ経営総合研究所

(講師プロフィール)

国内コンピューターメーカーにて基盤ソフトウェア開発等に従事、若手技術者の人材育成や研修講師を担当する。現在はコンサルタントとして活躍中。
全国のポリテクセンター生産性向上支援訓練において、DXの推進/導入、IT新技術、生成AI、データサイエンス、RPAをテーマに初心者からベテランまで幅広い対象者から高い評価を得ている。

(講師から一言)

デジタル技術の基礎からDX推進までビジネス革新に役立つ実践ノウハウをご紹介します。

主な内容

- ◆製造分野におけるDXの理解
 - 1 DXの基礎知識
 - 2 製造業におけるDX
 - 3 自社の現状把握
- ◆DX実現事例
 - 1 事例① IoTによる工場情報基盤の整備
 - 2 事例② 開発プロセスの改革
 - 3 事例③ 調達・管理コストの削減
 - 4 事例④ 製品の変革
 - 5 事例⑤ AIの活用
 - 6 事例⑥ ビジネスモデルの変革
- ◆DX推進の目標設定と解決策
 - 1 DX戦略の考え方
 - 2 業務・製品・ビジネスモデルの革新
- ◆DX推進の計画と実行
 - 1 DX推進環境の構築
 - 2 DX導入のためのロードマップ作成
- ◆演習 項目に応じて演習を行います。
※状況に合わせて内容を変更する場合がございます。

－申込方法－ 必要事項をご記入の上、メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp または FAX：06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部

ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ/TEL：06-6431-8205 E-Mail：hyogo-seisan@jeed.go.jp

